

# 視点

## View Point

ふじ おか しゅう いち  
**藤岡 秀一 氏**

公益社団法人南長野青年会議所  
2024年度理事長  
フジオカ電機株式会社 代表取締役

南長野青年会議所は、今年度「挑戦に終わりはない 輝ける未来のために全力を注ごう」をスローガンに掲げました。20歳から40歳という限られた年代だけが持つ新しい視点のもと、この南長野の課題解決へ向け率先して行動を起こし、多くの人を巻き込みながら、住まう方々が生き生きと生活を送られるような挑戦に全力で取り組みます。

その若い真摯な情熱を地域社会貢献に注ぎたいと思う方、ぜひ一緒に活動しましょう。

## 青年が持つ新しい視点のもと 輝ける未来に向け全力の挑戦を

限りある時間のなか、  
この地域のために全力を

南長野青年会議所の2024年度理事長として抱負をお聞かせください。

藤岡 スローガンに「挑戦に終わりはない 輝ける未来のために全力を注ごう」を掲げさせていただきました。青年会議所の事業は単年度制です。しかも我々の会員数は年々少なくなってきました。それでも**限りある時間のなか、この南長野地域に住まう方々が生き生きと生活を送られるような事業に全力で取り組みます。**私たちは地域のリーダーとして、刻々と変化する社会課題をしっかり受け止め、20歳から40歳という限られた年代ゆえに持つ新しい視点で、課題解決へ向け率先して行動を起こし、多くの人を巻き込む事業を展開しながら、この「まち」がさらに活気に溢れ、「ひと」の未来がさらに輝き続けるよう挑戦します。スローガンにはそんな思いを込めました。

南長野地域はベッドタウンとして人気で、商業も栄えている印象があるかもしれませんが、実は事業の担い手不足など若い世代の減少が課題となっています。この地域で暮らす、この地域で働くという若い世代を増やすために、この地域にある歴史やスポーツといった魅力をもっと伝えていくことも、事業を通じてできたらと考えています。また、犀川以南の川中島、篠ノ井、松代を含むこの広い南長野地域全体に目を配った事業ができたら願っています。

わんぱく相撲と  
西大邸じこの交流

今年度はどんな事業を計画されていますか。

4月には、ChatGPTのセミナーを開催する予定で、これには会員候補者の方もお招きします。何かと話題のChatGPTですが、自分の事業にどう活かせるかなかなか想像できません。セミナーでは、講師の先生に「ChatGPTはそもそも何ぞや」という初歩的な話から、会社経営にどう活用できるのかという踏み込んだ話まで詳しく聞かせていただく予定です。参加費は無料です。私たち自身もとても楽しみにしている企画です。新しい技術を一緒に学んで、自分たちのビジネスに早速役立てましょう。

青年会議所には多種多様な職業の会員が所属しています。その多様性こそが青年会議所の強みであり、こうした環境で自ら事業を立案し、仲間や地域の方々と巻き込みながら、事を成していく経験は、私自身のことを振り返ってみても仕事に大いに役立っています。特に仕事では得られない人とのつながりを持つことが大きな財産となっています。南長野地域のために一緒に活動できる仲間を待っています。20歳から40歳という限られた時間だからこそ、我々に成し遂げられることがあります。ぜひ一緒に活動しましょう。

DATA  
公益社団法人南長野青年会議所  
[設立] 1961(昭和36)年  
[活動内容] まちづくり、ひとづくり、  
青少年育成、国際交流  
[所在地] 長野市篠ノ井布施高田895-1  
[TEL] 026-292-2310

横顔  
家族は奥様と娘さんとトイプードルとノルウェー・ジャンフォレストキャットが1匹ずつ。休日にはバレーボール部に所属する娘さんの試合に足を運んだり、家族で温泉やキャンプへ行ったりする。

すか。  
藤岡 まず青少年育成事業があります。昨年わんぱく相撲大会を実施したところ、早々に100名規模の応募がありました。コロナ禍の制約が続くなか、子供たちは直接体験する何かをずっと欲していたのだと感じました。わんぱく相撲は今年も開催します。勝つ喜びや負ける悔しさを知るとともに、相撲を通じて礼節を学び、相手を思いやる気持ちを養ってほしいですし、多感で好奇心旺盛な時期に、自分の可能性を信じて挑戦したその先の、成功からも失敗からも多くを学ぶことは、きっと子供たちに新たな視点、新たな意欲をもたらすし、その成長の糧につながると思っています。

次に国際交流事業です。昨年、南長野青年会議所はJCI KOREA西大邸との姉妹締結から40年の節目を迎えました。今に至るまで韓国と日本の間にはさまざまな政治的問題が起こりましたが、私たちの交流はこの間一度も途絶えることなく続いています。言葉や文化は違っても、「明るい豊かな社会の実現という志を私たちは共有しています。互いの文化を勉強しながら心を通わせ、互いを敬い思い合う固い絆を結んできました。今年、ここ数年コロナの影響で実現できなかった西大邸のメンバーの訪日を実施する予定です。我々の訪韓については、昨年に続き行う予定です。

これらの他に、まちづくりに関わるものを今年度の秋に実施すべく現在担当委員会を中心になって企画しています。方向性としては**地域市民の皆様と関係諸団体を広く巻き込めるような事業**を考えております。特に長野商工会議所、住民自治協議会の皆様方にはお力添えをいたたく機会が多いかと思えます。事業が具体化次第、お話にありがとうございますので、ご協力を賜りますようお願いいたします。

### 4月「ChatGPT」セミナーを開催

会員拡大についてはいかがですか。  
藤岡 現在の会員数は15名で、私を含め今年40歳になるメンバー6名が抜けると、万一誰も入らなければ10名に満たなくなります。その多くが35歳以上であることも気掛かりです。会員拡大については担当室を設けてはいるものの、**メンバー全員が当事者となって取り組むべき今年一番の課題**だと認識しています。

会員拡大は1月から6月までが大切な種蒔きの時期となります。この間に我々の活動を知ってもらうことが重要になります。そこで、2月には対内向けに会員拡大セミナーを実施し、3月には会員候補者の会社へ直接アポイントを取り、1件1件訪問し南長野青年会議所の魅力を伝える例会を